

令和 8 年度 学長裁量経費による『博士(後期)課程学生を対象とした海外派遣』 募集要項

国際社会で活躍できる研究者を養成するとともに、国際共同研究の基盤をより強固にすることを目的として、本学の博士(後期)課程学生を海外大学・研究機関等に派遣する際に、学長裁量経費によって派遣費用を助成します。

本助成プログラムに申請する際には、下記内容に留意し、本学国際交流サイト「Global」の「海外渡航を予定している学生の皆様」のページを確認した上で、必要な手続きを行なってください。

(URL: https://www.tuat.ac.jp/global/for_japanese_students/travel_abroad.html)

(記)

- ①趣 旨 教育的見地を持って本学の博士課程(後期)学生を受け入れてくれる海外の研究指導者の指導を受けて、海外の研究室での研究活動(共同研究の実施や実験技術の習得など)を行なうことにより、コミュニケーション能力と国際的な視野を有し、国際社会で活躍できる研究者を養成する。
- ②応募資格 主指導教員が本学所属である博士(後期)課程学生
(社会人および学部からの内部進学でない留学生は対象外とします。)
- ③派遣期間 2ヶ月～6ヶ月程度(内容により柔軟に対応します)
(派遣期間が年度を跨ぐことも認めますが、翌年度分の助成については令和9年度予算で計上されることが前提となります。)
- ④派遣場所 海外大学・研究機関、海外企業研究所など
- ⑤助成内容 派遣学生の往復エコノミー航空券代、本学規定内の日当および宿泊費実額
(日当および宿泊費の合計額は、月額 20 万円を上限とします。)
(日当および宿泊費の支給は、最長 6 ヶ月で打ち切りとなります。)
(日当は平日のみの支給とし、予算状況により、減額することがあります。)
(助成金の適正な交付を確保するため、提出書類を確認のうえ、内容を精査いたします。)
- ⑥提出書類 [1] 海外派遣計画書
(具体的な研究テーマなどが、派遣先の研究指導者と派遣学生、指導教員の 3 者間で十分に議論されていること。)
[2] 「海外渡航を予定している学生の皆様」に記載に記載された必要な提出書類のコピー
(採択決定後に提出ください。)
- ⑦提 出 先 kokusai@cc.tuat.ac.jp 学務課国際交流室
- ⑧提出期限 特に期限を定めず、随時受け付けます。
- ⑨募集人数 10 名程度
※予算状況により採択数が増減することがあります。

※予算上限に達し次第、受付を終了します。

応募された方々の申請内容、派遣先での研究活動を遂行する能力およびその環境などを確認した上で、国際教育交流プログラム小委員会で選考を行ないます。

なお、学生の海外渡航に必要となる諸手続きは、所属研究室および担当部局にて行なって頂きます。国際教育交流プログラム小委員会では、支援する学生の選考と予算管理のみを行ないますので、予めご了承ください。

派遣期間終了後すみやかに、所定の実施報告書を提出して頂きます。

教員各位には趣旨をご理解頂き、ご協力くださるようお願いいたします。

【お問合せ先】

担当:学務課国際交流室

内線:5821

Mail: kokusai@cc.tuat.ac.jp

以上